

令和元年度 第3回 羽島市立図書館協議会会議要旨

日 時	令和2年2月19日(水) 午後1時30分～午後3時00分
場 所	図書館2階研修室
出席者	<p>【令和元年度図書館協議会委員】任期：平成30年5月1日から2年</p> <p>図書館協議会委員長 野田 邦男 (学識経験者)          図書館協議会副委員長 坂田田壽子 (家庭教育関係者)          図書館協議会委員 鈴木 知温 (社会教育関係者)          図書館協議会委員 近藤栄美子 (学識経験者)          図書館協議会委員 武田千鶴子 (市民公募者)</p> <p>欠席 小川 和彦 委員          森田 恵子 委員</p> <p>【市関係者】</p> <p>&lt;教育長&gt; 森 嘉長 &lt;事務局長&gt; 不破 康彦          &lt;図書館長&gt; 安田 圭祐 &lt;図書館長補佐兼総務係長兼図書係長&gt; 田中 美穂          &lt;図書係主査&gt; 川上 行洋 &lt;図書係主任&gt; 松巾 愛木</p>
内 容	<p>・7名の委員の半数以上の出席により、会議の成立を報告する。</p> <p>1 委員長挨拶</p> <p>2 教育長挨拶</p> <p>3 協議事項</p> <p>(1) 令和2年度羽島市立図書館運営方針(案)について</p> <p>— 資料に基づき報告 —</p> <p>&lt;委員&gt; 障がい者向けの図書を啓発とあるが、障がい者はどのような人を想定しているか。</p> <p>&lt;事務局&gt; 重度身体障がい者、視覚・聴覚による認識が困難な方、小さな字が読めない方、本を読む事が苦手な方等を想定している。</p> <p>&lt;委員&gt; 障がい者向けの図書のコーナーを設置しているか。</p> <p>&lt;事務局&gt; 大活字本や朗読CDについては、専用のコーナーがある。LLブックについては、常設のコーナーではなく期間限定の企画展示で啓発を行っている。</p> <p>&lt;委員&gt; LLブックは、通常はどこにあるのか。</p> <p>&lt;事務局&gt; 各々の分類の書架に排架されている。</p> <p>&lt;委員&gt; 重度身体障がい者への郵送貸出は、年間で何件あるか。</p> <p>&lt;事務局&gt; 実績は無い。</p>
報告事項	

協議事項

- <委員> 郵送料は予算化されているか。
- <事務局> 郵送貸出という名目での予算は無いが、申請があったら対応はできる。
- <委員> 障がい者は図書館へ来館できるのか。
- <事務局> 障がいの程度によっては、来館できない方もいる。そういった方に利用して頂く制度となっている。
- <委員> 図書館へ行かずに、どうやって読みたい本を調べるのか。
- <事務局> 図書館ホームページで蔵書検索し、読みたい本を探すことができる。
- <委員> ホームページの利用照会画面から、本来であれば貸出中でない図書を予約することはできないが、重度身体障がい者であれば予約ができるようになっているのか。
- <事務局> なっていない。ホームページで読みたい図書を検索して頂き、ホームページ掲載の申請書を提出して頂くことになる。
- <委員> 障がい者の方が来館されたことはあるか。その時、職員とのやり取りはできるか。
- <事務局> 来館されている。直接のやり取りは少なく、家族や付き添いの方と一緒にやり取りすることがある。
- <委員> 障がい者にきめ細やかに対応する為の専門の職員がいるのではないか。障がい者への自立を促すために図書館が出来る支援を考える必要がある。
- <事務局> 施設についてもインターホンを設置する等、障がい者への対応ができるようになっている。また職員で対応できる範囲で善処する。
- <委員> 聴覚による認識が困難な方への対応はどうするのか。
- <事務局> 筆談するか、案内ボードが1・2階カウンターに設置しており、これによって対応している。「はい(○)」や「いいえ(×)」等、指で示して意思疎通ができる。どなたでも出来る内容となっている。
- <委員> 外国人の方への対応はどうしているか。
- <事務局> 案内ボードは絵で表示されており、外国人の方でも分かる内容となっている。外国人の来館者はほとんどいない。
- <委員> 翻訳機を取り入れる等、工夫した方が良い。
- <委員> 広範な利用者階層のニーズは、どのように把握するのか。
- <事務局> リクエストカードや蔵書回転率の高い分野の本を収集するように心がけている。
- <委員> 資料に「将来的に直面するであろう課題の把握に努め、その解決に有用な図書をはじめとする各種資料的確な選書収集を行う。」とある

が、課題とは何か。

<事務局> SDGs（持続可能な開発目標）等、世界的に直面するであろう課題に関する図書の選書に努めている。

<委員> 高齢者の増加への対応も、課題となる。高齢化により、利用者の減少に繋がっていく。

<事務局> デジタル書籍も検討していく必要がある。一方で紙媒体の本や、図書館を訪れてもらうことも大切にしていきたい。

<委員> 読書通帳の利用状況はどうか。

<事務局> 今年度は、大人用900冊、子ども用1700冊作成した。図書館見学に来た学校の児童に配布している。カウンターにも自由にお持ち帰り頂くように、設置している。生物多様性保全推進交付金を通帳の作成に充てている。通帳にイタセンパラのイラスト・説明を載せている。

<委員> 赤ちゃんタイム等に参加したら通帳にシールを貼るなど、ポイントを貯めるようにしてはどうか。

<事務局> 検討する。

<委員> 開館時間延長の効果はどうか。

<事務局> 利用者は増加した。来年度も引き続き行っていく。

<委員> 企画展示をするとその本の貸出は増えるか。

<事務局> 増える。8割ほど、貸し出されている展示もある。

<委員> 大学生にはジェンダーに関心がある者も多い。そのようなSDGs関連の展示も行うと良い。

#### 4 報告事項

(1) 令和元年度図書館事業の進捗状況について

—資料に基づき報告—

#### 5 その他

—東京2020オリンピック聖火リレーに伴う休館について—

<事務局> 令和2年4月5日を東京2020オリンピック聖火リレー開催に伴い、図書館周辺道路の混雑が予想される為、臨時休館とさせて頂いた。

#### 6 閉会